

愛知の土地改良

第186号

平成28年5月1日



Land improvement of Aichi

□ ご挨拶 会長 中野治美	2
□ 第58回通常総会開催	3
□ 農業用排水機県営移管期成同盟会第55回通常総会開催	5
□ 愛知県農業用排水小水力等発電推進協議会総会開催	5
□ 愛知県農地水多面的機能推進協議会通常総会開催	6
□ 愛知県農地水多面的機能推進協議会幹事会開催	7
□ 農事用の排水機場における保安管理業務手数料に関する要望活動	7
□ 全国水土里ネット表彰式開催	8
□ 平成28年度愛知県予算	9
□ 水土里ネット役員研修会開催	10
□ 小水力等発電導入技術力向上地方研修会開催	11
□ 排水機管理担当者現地視察研修会開催	11
□ 適正化事業加入団体现地研修会開催	11
□ 西尾市排水機場等管理員説明会開催	12
□ あいち水土里情報システム利用団体説明会開催	12
□ 水土総合強化推進事業情報	13
□ 会員情報	13
□ 平成28年度本会参与	14
□ 水土里ネット愛知人事異動	15
□ 水土里ネット愛知事務局機構	16

楽しいしゅうかく

「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2015 入選
東郷町立兵庫小4年 岩崎 董さんの作品

みどり
水土里ネット愛知
発行/愛知県土地改良事業団体連合会
名古屋市区栄生一丁目18番25号
電話(052)551-3611(代)

<http://www.aichi-doren.or.jp>

ご挨拶

水土里ネット愛知
愛知県土地改良事業団体連合会
会長 中野 治美



「愛知の土地改良」を発行するにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

私は、今年の3月23日の第58回通常総会において理事に選任され、このたび、4月1日より水土里ネット愛知の会長に就任いたしました中野治美でございます。

皆様方には、日頃、土地改良事業推進のためにご尽力いただいておりますことに対し、心から敬意を表しますとともに厚くお礼申し上げます。

身に余る責任を痛感しておりますが、皆様のご指導を仰ぎながら現下の厳しい農業情勢を踏まえ決意を新たにしてお期待にお応え出来るよう水土里ネット愛知の運営に努めてまいりますので、今後なお一層のご指導、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

ご承知のとおり、農業農村を取り巻く環境は、過疎化・高齢化、担い手不足に加え、地域活力の低下などの課題を山積しており、TPPの大筋合意など農産物を巡る先行き不安から、一段と厳しい状況になっております。

一方で、農業基盤の要といえる農業水利施設は、年々老朽化が進行しており、食糧生産の増大、飼料用米への転換に支障をきたすばかりでなく、

地域住民の生命や財産にも多大な損害をもたらすのではないかと危惧されております。

このような状況を踏まえ、国内農業の体質強化を図るためには、農業生産にとって最も基礎的な資源である農地と農業水利施設をしっかりと整備し、豊かで美しく活力ある農業農村を実現することが重要と考えております。このため、我々土地改良関係者は、小水力発電などの農村の地域資源を活用した再生可能エネルギーの利用の普及や、農業農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るとともに、農業を更なる成長産業化とするためにも生産基盤を確固たるものにしていかなければなりません。

私ども水土里ネット愛知といたしましても、土地改良事業の推進母体として会員の皆さんとともに「闘う土地改良」「土地改良は日本の命綱」を旗印に、農村地域を活性化させ、農業農村が安定的に発展していくよう、役職員が一体となって、業務運営に取り組んで参りたいと考えておりますので、今後も更なるご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます、ご挨拶といたします。

第58回通常総会開催

～提出議案原案通り議決される～

本会の第58回通常総会を3月23日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、大村秀章愛知県知事始め、田辺義貴東海農政局長、横井五六愛知県議会議長、天野正基愛知県議会農林水産委員長ほか、国、県の関係者多数の来賓を迎え、会員130名余が出席して開催した。

総会は、川上万一郎理事の開会のことばに始まり、神谷金衛会長の挨拶の後、土地改良功労者7名に対し大村愛知県知事より、また土地改良団体職員永年勤続者8名に対し神谷会長より、表彰状と記念品が授与された。続いて来賓祝辞として大村愛知県知事、田辺東海農政局長、横井愛知県議会議長よりそれぞれ祝辞をいただき議事に入った。議長には、清水誠二金山揚水土地改良区理事長が選任され、平成26年度事業報告並びに収支決算、



神谷会長挨拶

定款の一部変更、平成28年度事業計画並びに収支予算等、提出議案はいずれも原案通り議決された。

また、役員を選任が諮られ、理事16名、監事3名が選任された。続いて県下の土地改良事業のより一層の推進を図るため、国及び県に対する要望決議を全会一致で採択し、最後に小久保三夫理事の閉会のことばで総会を終了した。

なお、総会終了後、理事、監事に選任された方々により会長、副会長、専務理事、代表監事の互選が行われ、会長には中野治美氏(海部土地改良区理事長)、副会長には小久保三夫氏(豊川総合用水土地改良区理事長)、専務理事には青木章雄氏(学識経験者)、代表監事には白木実夫氏(鍋田土地改良区理事長)がそれぞれ選任された。



議長を務める清水理事長

愛知県土地改良事業団体連合会役員名簿 (敬称略)

役名	職名	氏名
会長	海部土地改良区理事長	中野治美
副会長	豊川総合用水土地改良区理事長	小久保三夫
専務理事	学識経験者	青木章雄
理事	北名古屋市長	長瀬保
	海東土地改良区理事長	佐藤幸男
	一宮市長	中野正康
	宮田用水土地改良区理事長	恒川宣彦
	孫宝排水土地改良区理事長	浜田一徳
	常滑土地改良区理事長	片岡勝城
	明治用水土地改良区理事長	神谷金衛

役名	職名	氏名
理事	幸田土地改良区理事長	山口文雄
	矢作川南部土地改良区理事長	川上万一郎
	西尾市長	榊原康正
	豊田土地改良区理事長	三浦孝司
	みよし土地改良区理事長 愛知用水土地改良区理事長	久野知英
	設楽町長	横山光明
監事	鍋田土地改良区理事長	白木実夫
	油ヶ渕悪水土地改良区理事長	早川健三
	田原市土地改良区理事長	伊藤幸伸

任期 平成28年4月1日～平成32年3月31日

土地改良事業推進に関する要望決議

農業・農村においては、過疎化、高齢化、担い手不足に加え、地域活力の低下などの課題が山積しており、環太平洋連携協定（TPP）交渉が大筋合意されるなど、日本の食と農業、農村を取り巻く環境は大きく変化しつつある。

こうした中、土地改良事業により生産性の高い優良農地と安定した農業用水を確保することは、我が国の農業の基礎を支え、競争力を高め、強い農業を実現するうえで、ますます重要となっている。

また、東日本大震災や各地で頻発する集中豪雨の猛威を目の当たりにし、本県においては、南海トラフ巨大地震への対策や、平成十二年の東海豪雨を教訓とした排水対策など、地域の防災・減災対策を担い強靱な県土づくりに資する土地改良事業に対し、県民の要望は一層高まっている。

さらに本県の土地改良事業には、美しく快適な農村環境の形成や、農村地域における生物多様性の保全、農村の水資源を活用した小水力発電の普及など、環境先進県としての愛知を形作ることが求められている。

我々土地改良関係者は、貴重な資源である「水」と「土」を守り育み、食の安全・安心を確保するため、土地改良事業が地域の合意に基づき、地域に密着した、真に必要な事業であることを強く訴え、地域に密着した、「闘う土地改良」として、今後とも事業が着実に推進できるよう強く要望する。

記

- 一、土地改良事業は農業の成長産業化に資するとともに、地域住民の命と暮らしを守り地域全体の発展を支えていることから、国、県、市町村予算を積極的に確保し、国営事業、水資源機構構想事業、県営・団体営事業を一体的に推進すること
- 一、米の生産調整の見直し及び飼料用米等の本作物化による水田のフル活用等を踏まえ、多様な水利用への対応を実現し、競争力を強化すること
- 一、貴重な地域資源である農地、農業用水を保全し、土地改良施設の長寿命化を図る多面的機能支払交付金について、現場の農業関係者の意向を十分反映するとともに円滑な活動運営ができるよう推進すること
- 一、地域に密着した単独県費補助事業を推進すること
- 一、基幹的水路密度日本一のポテンシャルを活用した小水力発電など、農村の地域資源を活用した再生可能エネルギーの利用の普及に一層取り込むこと
- 一、土地改良施設維持管理に対する財政支援を拡充・強化すること
- 一、土地改良団体の育成強化と事業推進体制を一層整備すること

右決議する。

平成二十八年三月二十三日

愛知県土地改良事業団体連合会
第五十八回通常総会

愛知県知事表彰

所 属・役 職

氏 名（敬称略）

玉野用水土地改良区理事	細 川 隆 久
昭用排水土地改良区副理事長	水 野 多三男
海部土地改良区理事	日比野 郁 郎
美浜町土地改良区理事	伊 藤 金 一
岡崎市東部土地改良区副理事長	小久井 正 秋
吉良土地改良区理事長	浅 井 喜代治
蒲郡市土地改良区理事長	稲 石 愛 吉



受賞者を代表して大村知事より表彰状を受け取る稲石理事長

愛知県土地改良事業団体連合会会長表彰

所 属

氏 名（敬称略）

◆名古屋支会

小川土地改良区	伊 藤 幹 大
木津用水土地改良区	西 川 準 一
木津用水土地改良区	松 田 和 枝

◆幡豆支会

西尾市	山 崎 猛
幡豆水利事務所	宮 地 千 波

◆豊橋支会

新城市	鈴 木 守 司
豊川総合用水土地改良区	金 崎 高 也
豊川総合用水土地改良区	石 川 高 也



受賞者を代表して神谷会長より表彰状を受け取る山崎猛氏

農業用排水機県営移管期成同盟会 第55回通常総会開催

2月8日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、農業用排水機県営移管期成同盟会の第55回通常総会が、来賓に山本信介農林基盤局長始め、平井進農地整備課長及び各農林水産事務所長を迎え、会員多数出席のもと開催された。

総会は、川上万一郎副会長(矢作川南部土地改良区理事長)の開会のことばに始まり、会長職務代理者である白木実夫副会長(鍋田土地改良区理事長)の挨拶がなされた後、農業用排水機技術者4名の永年勤続表彰を行い、白木副会長から受賞者代表の幸田町の都築文雄氏に感謝状と記念品が贈られた。

続いて議事に入り、議長には白木副会長が選任され、平成26年度事業報告・同収支決算承認、平成28年度事業計画・同会費の徴収基準・同収支予算について審議し、原案どおり可決承認された。

また、役員改選に伴う役員の選任が諮られ、会



議長を務める白木副会長

長に、浜田一徳氏(孫宝排水土地改良区理事長)が選任された他、副会長3名、理事16名、監事3名が新たに選任された。

議事終了後、山本農林基盤局長から祝辞が述べられ、続いてご臨席いただいた来賓の紹介を行い、最後に伊藤幸伸副会長(田原市土地改良区理事長)の閉会のことばで総会の幕を閉じた。



浜田新会長挨拶

永年勤続表彰受賞者

管内	所属	氏名(敬称略)
岡崎	安城市	大屋卓久
	幸田町	都築文雄
	〃	志賀秀夫
	〃	野沢光春

愛知県農業用水小水力等発電推進協議会総会開催

— 大村愛知県知事を来賓に迎え盛大に開催 —

2月29日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、愛知県農業用水小水力等発電推進協議会の総会が、大村秀章愛知県知事始め、横井五六愛知県議会議長、田辺義貴東海農政局長ほか、国、県、水資源機構の関係者を来賓に迎え、会員57団体が出席のもと開催された。

この協議会は、愛知県における農業用水を始めとする農業用施設を利用した小水力発電等を推進することにより、再生可能エネルギーの利用促

6ページへ続く



神谷会長による主催者挨拶

進を図ると共に、土地改良関係団体の社会貢献及び経営基盤の強化に資することを目的として設立されており、104団体(市町、土地改良区、多面的機能支払活動組織など)が加入している。

総会は、穂積亮次副会長(新城市長)の開会のことばに始まり、神谷金衛会長の主催者挨拶、来賓祝辞として大村愛知県知事、横井愛知県議会議長、田辺東海農政局長より祝辞が述べられた後、議事に入った。付議された平成28年度事業計画、同収支予算はいずれも原案通り議決され、穂積副会長の閉会のことばで総会は終了した。

総会終了後、引き続き「小水力等発電導入技術力向上地方研修会」が行われた。

(記事は11ページに記載)



大村愛知県知事による祝辞

愛知県農地水多面的機能推進協議会通常総会開催

愛知県農地水多面的機能推進協議会は、多面的機能支払交付金事業を推進するにあたり、地域の推進体制として協議会会員や活動組織に対する支援体制の拡充・強化を目指して活動してきた。

通常総会は3月30日、愛知県土地改良会館7階大会議室において55会員が出席して開催した。総会の開催にあたり、愛知県農地水多面的機能推進協議会神谷金衛会長より「平成27年度から法制化されたことにより、会員や活動組織を対象とした説明会・研修会の開催、活動組織に対する指導など、本協議会の役割がますます重要になってきた。また、地域の活動組織においても、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地、水路、農道等の地域資源の適切な保安全管理や良好な景観の形成等、農村環境の保全に積極的に取り組んでいく必要がある。」と挨拶された。

この後、神谷会長を議長に、議事録署名者2名を選任し議事に入った。提出した下記議案について、それぞれ上程され、ともに可決・決定された。



議長を務める神谷会長

最後に閉会のことばとして推進協議会副会長の山本信介愛知県農林基盤局長より「平成28年度は全体の約6割の組織がⅡ期対策終了となる。引き続き継続されるようお願いしたい。農地・水は多面的に移行され、今後は中間評価として、市町村、活動組織へアンケート調査を実施するのでご理解、ご協力をお願いする。美しく活力ある農業農村を目指して県としても本事業を推進していく。」と挨拶され通常総会を終了した。

記

提出議案

第1号議案 平成28年度事業計画について

第2号議案 平成28年度多面的機能支払推進交付金会計収支予算について

第3号議案 愛知県農地水多面的機能推進協議会会計処理規程の改正について

愛知県農地水多面的機能推進協議会幹事会開催

3月16日、愛知県土地改良会館6階第1研修室において「愛知県農地水多面的機能推進協議会幹事会」が開催された。

この協議会の会員は、愛知県並びに県内の多面的機能支払交付金事業を実施している市町村及び関係土地改良区等69会員で、県内の多面的機能支払交付金事業の推進活動を実施している。

今回の開催は、活動組織等への推進活動を新年度早々から実施するため、平成28年度の協議会事業計画、収支予算等を総会に諮るため開催したものである。

幹事会は、11幹事中10幹事の参加のもと開催され、下記協議事項が審議され、全議案承認された。



挨拶を行う中村農地環境対策監

また、その他として愛知県より「多面的機能支払事業中間評価」の実施についてなど、今後の多面的機能支払交付金事業の情報提供がなされた。

記

第1号議案 平成27年度通常総会について

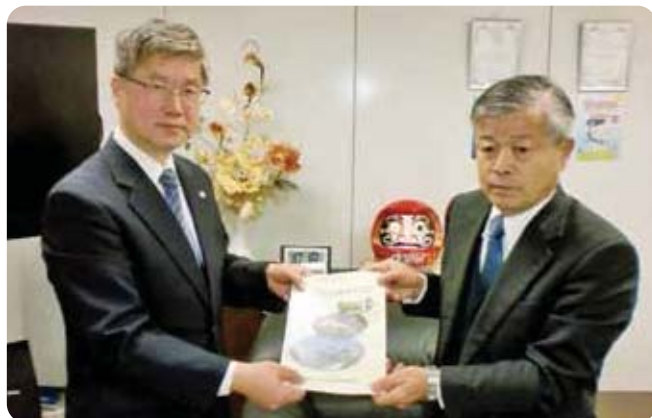
第2号議案 平成27年度通常総会付議事項について

【幹事：愛知県、小牧市(欠席)、稲沢市、愛西市、常滑市、安城市、西尾市、豊田市、新城市、豊橋市、水土里ネット愛知】

農事用の排水機場における保安管理業務手数料に関する要望活動

2月25日、農業用排水機県営移管期成同盟会において、会長職務代理者である白木実夫副会長(鍋田土地改良区理事長)は、一般財団法人中部電気保安協会に対し、農事用排水機場における保安

管理業務手数料の改定において、急激な会員負担を緩和するために、現状の保安手数料を維持するよう要望活動を行った。



一般財団法人中部電気保安協会に要望書を手交



要望説明する白木会長職務代理者

全国水土里ネット表彰式 開催

3月25日、全国水土里ネット総会に引き続き、第57回土地改良功労者表彰及び農業農村整備優良地区コンクール表彰並びに21世紀土地改良区創造運動表彰式が東京都千代田区永田町シェーンバッハ・サボーにおいて開催された。農林水産省からは、森山裕農林水産大臣を始め、末松広行農村振興局長ら幹部の方々が出席し、全国より受賞者を始め多数の関係者が参集した。

二階俊博全国水土里ネット会長は、受賞地域・受賞者に対し「本日、表彰の栄に浴される方々は、それぞれの地域で長年にわたり農業農村の発展に日夜努力され、多大な功績を残された方々ばかりである。風雪に耐え抜かれた力や、豊富な経験、知見は、これからのわが国の農業・農村を発展させていく上で、特に尊く、貴重なものである」との賛辞を贈った。さらに「今後も引き続き土地改良事業の推進と地域振興に尽力していただきたい」とさらなる取り組みを求めた。

また、森山農林水産大臣は、「農業農村整備事業は国土強靱化や地方創生といった現下の政策課題に取り組んでいく上でも必要な役割を有している。先人たちが連綿と守り抜いてきた農地と水の上に、今日、国民への食料の安定供給が実現されている。農地と農業水利施設が整備されてはじめて、強くて豊かな農林水産業と美しく活力ある農山漁村を実現することができる」と考えている」



二階全国水土里ネット会長挨拶

と述べたあと、農業農村整備事業の役割等について、今後、国民の理解の醸成に向け、PRに一層力を入れていくとの方針を明らかにした。さらに、全国水土里ネット会長会議顧問の進藤金日子氏は、「土地改良事業の効果を、しっかりと丁寧に国民に説明し、理解してもらう必要がある。そして、事業予算を復活させ、中長期的な視点で、各地域の生産基盤の環境整備を早く進めていかなければならない」と述べた。

表彰式は、農林水産大臣表彰、農村振興局長表彰、全国水土里ネット会長表彰の順に行われ、優良土地改良区として、農林水産大臣表彰5地区、農村振興局長表彰4地区、全国水土里ネット会長表彰の金賞34地区、銀賞64地区、銅賞21地区、個人表彰107名に表彰状が贈られた。また、農業農村整備優良地区コンクール表彰では、農業生産基盤整備部門において農林水産大臣賞2地区、農村振興局長賞4地区、全国水土里ネット会長賞6地区、農村振興整備部門において農林水産大臣賞2団体、農村振興局長賞4団体、全国水土里ネット会長賞1団体にそれぞれ表彰状が贈られた。

続いて21世紀土地改良区創造運動表彰が行われ、大賞2地区、部門賞2地区、さなえ賞2地区に表彰状が贈られた。

本県からの受賞者は次のとおり。



森山農林水産大臣挨拶

第57回土地改良功労者表彰

【団体表彰】

- 金章** 美和町土地改良区
- 銀章** 高浜市土地改良区
- 銀章** 下山土地改良区

【個人表彰】

- 吉川 登喜治(領内川用悪水土地改良区理事長)
- 坪内 正典(水土里ネット愛知 総務部長)
- 横井 弘忠(水土里ネット愛知 事業部長)

【農業農村整備優良地区コンクール表彰】

農村振興整備部門 農村振興局長賞 黒瀬美土里会(作手黒瀬地区)

受賞の栄に浴された団体並びに個人の方々に心よりお慶び申し上げます。

(千円)

平成28年度予算①				平成27年度 2月補正②	計(①+②)	平成27年度 当初予算	
区分	予算額	内 訳					
土地改良事業費	8,839,062	1. 公共事業	6,224,702	490,000	6,714,702	6,541,354	
		(1) 県営土地改良事業費	5,693,419	490,000	6,183,419	6,109,404	
		ア. かんがい排水事業費 3地区	477,928	0	477,928	645,750	
		イ. 水環境整備事業 12地区	286,750	0	286,750	581,070	
		ウ. 排水対策特別事業費 1地区	5,302	0	5,302	63,735	
		エ. 水質保全対策事業費 6地区	435,443	0	435,443	477,960	
		オ. 畑地帯総合土地改良事業費 3地区	286,754	100,000	386,754	571,410	
		カ. 農村活性化住環境整備事業費	0	0	0	13,755	
		キ. 農村自然環境整備事業費	0	0	0	120,015	
		ク. 経営体育成基盤整備事業費 21地区	1,021,709	390,000	1,411,709	879,480	
		ケ. 広域営農団地農道整備事業費 2地区	615,993	0	615,993	408,975	
		コ. ふるさと水と土ふれあい事業費	0	0	0	50,850	
		サ. 農地環境整備事業費 4地区	233,656	0	233,656	299,460	
		シ. 農業水利施設保全対策事業費 31地区	1,773,364	0	1,773,364	1,699,584	
		ス. 小水力発電施設整備事業費 3地区	556,520	0	556,520	297,360	
		(2) 団体営土地改良事業費	531,283	0	531,283	431,950	
		ア. 事業費補助金	512,045	0	512,045	406,340	
		(ア) 農村振興総合整備事業費補助金	57,540	0	57,540	39,420	
		(イ) 農業集落排水事業費補助金	200,300	0	200,300	226,840	
		(ウ) 基盤整備促進事業費補助金	254,205	0	254,205	140,080	
		イ. 指導事務費	19,238	0	19,238	25,610	
		2. 単県事業	2,608,000	0	2,608,000	2,508,000	
		(1) 小規模かんがい排水事業費補助金	67,000	0	67,000	67,000	
		(2) 山村振興営農環境整備事業費補助金	63,000	0	63,000	63,000	
		(3) 土地改良事業費補助金	1,478,000	0	1,478,000	1,378,000	
		(4) 災害関連緊急土地改良事業費補助金	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	
		3. 基幹水利施設技術指導事業費	6,360	0	6,360	8,455	
	農地防災事業費	14,692,959	1. 公共事業	11,685,202	628,322	12,313,524	8,593,276
			県営農地防災事業費	11,685,202	628,322	12,313,524	8,593,276
			ア. たん水防除事業費 38地区	5,571,053	628,322	6,199,375	5,028,870
			イ. 老朽ため池等整備事業費 5地区	206,029	0	206,029	87,086
			ウ. 用排水施設整備事業費 1地区	63,724	0	63,724	212,415
			エ. 地盤沈下対策事業費 17地区	1,799,339	0	1,799,339	767,865
		オ. 海岸整備事業費 9地区	964,117	0	964,117	928,305	
		カ. 防災ダム事業費 40地区	1,816,555	0	1,816,555	809,375	
		キ. 国営附帯県営農地防災事業費 1地区	37,695	0	37,695	106,260	
		ク. 特定農業用管水路特別対策事業費 14地区	961,166	0	961,166	546,840	
		ケ. 震災対策農業水利施設整備事業費 1地区	265,524	0	265,524	106,260	
		2. 単県事業	3,007,757	0	3,007,757	2,384,071	
		ア. 緊急農地防災事業費	2,111,224	0	2,111,224	1,560,814	
		(ア) 排水施設整備事業費	1,862,766	0	1,862,766	1,446,334	
		(イ) 老朽ため池整備事業費	223,063	0	223,063	89,350	
		(ウ) 応急排水機整備事業費	25,395	0	25,395	25,130	
		イ. 緊急海岸整備事業費	462,000	0	462,000	406,000	
		ウ. 土地改良施設維持管理費	429,683	0	429,683	412,181	
		(ア) 海岸堤防維持管理費	13,683	0	13,683	11,181	
		(イ) 排水機維持管理費補助金	416,000	0	416,000	401,000	
		エ. 応急排水機管理費	4,850	0	4,850	5,076	
土地改良諸費		6,364,763	1. 公共事業	1,242,974	0	1,242,974	824,110
			ア. 県営土地改良諸事業費	1,201,122	0	1,201,122	781,758
		(ア) 農村総合対策事業費 1地区	35,038	—	35,038	—	
		(イ) 土地改良施設耐震対策事業費 9地区	1,166,084	0	1,166,084	781,758	
		イ. 土地改良調査設計費補助金	41,852	0	41,852	42,352	
		2. 直轄土地改良事業費負担金	3,056,284	30,000	3,086,284	2,680,454	
		3. 矢作川利水総合管理費	341,148	0	341,148	457,921	
		4. 尾張西部排水施設管理費	109,032	0	109,032	110,250	
		5. 農村総合整備事業計画調査費	—	—	—	44,000	
		6. 土地改良計画調査費	6,339	0	6,339	1,867	
		7. 排水対策調査費	198	0	198	229	
		8. 中山間ふるさと・水と土保全対策事業費	8,625	0	8,625	8,625	
		9. 農業農村多面的機能支払事業費	1,597,420	0	1,597,420	1,588,920	
	ア. 交付金	1,531,614	0	1,531,614	1,531,614		
	イ. 推進事業費	65,806	0	65,806	57,306		
	10. 土地改良指導費	2,743	0	2,743	3,157		
農業用水費	10,502,675	1. 木曾川用水事業費	207,005	0	207,005	193,883	
		2. 豊川用水事業費	4,664,350	0	4,664,350	5,429,295	
		3. 愛知用水事業費	5,631,320	0	5,631,320	5,629,709	
農地施設 災害復旧費	45,000	1. 農地施設災害復旧費	45,000	0	45,000	45,000	
総 額	40,444,459		40,444,459	1,148,322	41,592,781	37,052,576	

平成28年度 愛知県 予算

土地改良関係予算総額は、404億円

愛知県では、二月二十二日から三月二十五日までの定例県議会において、一般会計二兆五二四九億五八〇〇万円、特別会計七五・一七億〇七一・四万円、企業会計一六六五億〇五〇一万円の平成二十八年当年初予算案が審議され、可決成立した。

また、平成二十七年補正予算についても審議され、その内、土地改良関係の補

正予算一億四八三・二万円が可決成立した。

この補正予算の内、公共事業においては、平成二十八年へ繰り越され執行されることとなった。

なお、土地改良関係の予算は次のとおり。

■ 平成27年度水土里ネット役職員研修会 開催

1月29日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、県下60の水土里ネットから役職員総勢105名(役員42名、職員63名)の参加を得て水土里ネット役職員研修会を開催した。

研修会の開会にあたり、青木章雄専務理事より「昨年末に平成28年度の当初予算案が閣議決定され、公共事業関係予算は前年度とほぼ横ばいという中で、農業農村整備事業関係予算は232億円の増、前年度比106.5%となりました。また、補正予算については、全体でTPP関連予算を含めて、990億円で、当初と併せると1,222億円の増となり、4,810億円が確保されたこととなります。当初予算を平成22年度予算並みに戻すということが、本来の目的でありますので、引き続き農業農村整備事業の予算の復活あるいは拡大について、私ども水土里ネット愛知が先頭に立って活動してまいりたいと考えております。」と挨拶を行った。



青木専務理事挨拶

講師は、下記カリキュラムにあるように、全国水土里ネット会長会議顧問の進藤金日子氏を迎え、「農業農村整備事業をめぐる現状と課題」と題し、新年度予算の概要、UR関連対策の誤解、TPP関連対策についてご講演いただいた。水土里ネット鍋田の白木理事長からは、平成27年6月29日に全国水土里ネット主催で開催された「農業農村整備の集い」において同改良区が発表された農地の防災対策の重要性に関する事例を、今回の研修会においてもご講演いただいた。

また、東海農政局からは、水土里ネットをめぐる最近の情勢、監事の役割、体制強化基本計画の作成、個人情報の保護、女性参画の推進についてご講義いただいた。

女性参画推進に関連し、水土里ネット明治用水の竹内清晴専務理事から「水土里ネット明治用水女性部の活動」と題し、同改良区における女性部独自の活動についてご講演いただいた。



進藤金日子氏による講演

[カリキュラム]

時間	研修内容	講師 (敬称略)
10:30~10:40	開 会	水土里ネット愛知 専務理事 青木章雄
10:40~12:00	農業農村整備事業をめぐる現状と課題	全国水土里ネット会長会議 顧問 進藤金日子
13:00~13:15	農地防災は国土強靱化の礎 多面的機能支払い交付金の広域化への取組	水土里ネット鍋田 理事長 白木実夫
13:15~13:45	水土里ネットをめぐる最近の情勢	東海農政局土地改良管理課 課長 藤原武生
13:55~14:55	水土里ネットにおける監事の役割	東海農政局土地改良管理課 土地改良指導官 前田利明
15:05~15:15	水土里ネットにおける女性参画の推進	東海農政局土地改良管理課 課長補佐 中村博文
15:15~15:35	水土里ネット明治用水女性部の活動	水土里ネット明治用水 専務理事 竹内清晴
15:35~16:05	土地改良区体制強化基本計画の作成	東海農政局土地改良管理課 課長補佐 中村博文
16:05~16:30	水土里ネットにおける個人情報の保護	東海農政局土地改良管理課 課長補佐 中村博文
16:30~	閉 会	水土里ネット愛知 事務局長 長坂紀

■ 小水力等発電導入技術力向上地方研修会 開催

2月29日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、愛知県農業用水小水力等発電推進協議会総会に引続き、県、市町村、水土里ネット等から職員103名の参加を得て、小水力等発電導入技術力向上地方研修会を開催した。

研修会は、小水力等発電の更なる普及のため、地方での研修会指導者を育成するための中央研修会を農林水産省が実施しており、その研修会に参加した県及び本会職員が研修会講師を務めることとなった。

下記カリキュラムにあるように、愛知県農地計画課の佐伯主査から県内における農業用水を利用した小水力発電の取り組み状況と事例についてご講義いただいたあと、本会計画課の佐藤課長補佐が県内の太陽光発電の事例のほか、他県の事例も交えて紹介を行った。

引き続き、本会総務課の早川主査が、土地改良区における複式簿記の導入をめぐる状況と複式簿記の基礎知識と題して説明を行った。

カリキュラム

研修内容	講師(敬称略)
1 小水力等発電施設の導入について ①県内の状況及び小水力発電施設の事例について	愛知県農林水産部農林基盤局 農地計画課主査 佐伯晶子
②太陽光発電について	水土里ネット愛知事業部計画課 課長補佐 佐藤広尚
2 小水力等発電施設管理運営の基礎知識	水土里ネット愛知総務部総務課 主査 早川晃生

■ 排水機管理担当者現地視察研修会 開催

1月22日三重県多気郡明和町の宮川用土地改良区が管理する「斎宮調整池」、三重県伊勢市大湊町の伊勢市が管理する「明神ポンプ場」において開催した。

この研修会は、排水機管理担当者の管理技術の向上及び管理意識の高揚を図るために開催したもので、参加者は市町村・水土里ネット等の職員や運転管理者66名であった。

明神ポンプ場



■ 適正化事業加入団体现地研修会 開催

1月15日、岐阜県揖斐郡揖斐川町の西濃用土地改良区連合が管理する岡島頭首工、揖斐郡池田町の粕川一ノ井水土地改良区の本郷地区太陽光発電所等において開催した。

この研修会は、土地改良施設の適切な維持管理と適正化事業の円滑な推進を図ることを目的に毎年実施しているもので、参加者は、市町村・水土里ネットの職員42名。

本郷地区太陽光発電所



西尾市排水機場等管理員説明会の講師に本会職員派遣

西尾市では、市が管理する排水機場等の管理員を対象に、大雨や台風時に安全で適切な操作をすることにより、水害を未然に防止するための排水機場の運転、操作等に関する説明会を実施している。

平成28年度は吉良町公民館、幡豆いきいきセンター(3月17日)、西尾市役所及び一色支所会議

棟(3月18日)の旧市町ごとの4会場で、延べ99名の参加により開催された。この説明会には、西尾市からの要請により、講師として本会事業部の石川事業部次長(兼)施設管理課長を派遣し「排水機の運転方法と故障時の対応」について過去の具体的な事例と共に、対処方法などについて説明を行った。



説明を行う石川事業部次長

あいち水土里情報システム利用団体説明会開催

水土里情報システムは、平成23年度の運営開始から5年が経過し、現在64団体が利活用されている。本会では毎年、利用団体を対象とした説明会を開催しており、3月11日、愛知県土地改良会館7階大会議室において開催し、平成27年度の運営報告及びシステム改良等の説明を行った。

《説明会の内容》

- ①水土里情報システム運営報告について
- ②水土里情報システムの改良について
今年度既に改良された項目、次年度に行う改良項目について説明した。
- ③証明書の更新について
次年度利用のために証明書を導入する方法を説明した。
- ④活用データの取り込みについて
簡単にデータを取り込める方法を紹介した。
- ⑤プラットフォームデータの格納について
国からの提供による農業水利ストック情報データベース、農業基盤情報基礎調査データのプラットフォームデータを格納した事を説明した。



水土総合強化推進事業情報

▶ 農業基盤整備資金の金利のご案内

平成28年4月20日現在の日本政策金融公庫の農業基盤整備資金の貸付金利は次のとおりです。
金利は金融情勢により変動します。

最新の金利は名古屋支店農林水産業農業（TEL052-582-0741）にお問い合わせください。

区 分	利率一覧（平成27年4月20日現在）				
	借入期間にかかわらず	融資期間別（一例）			
		5年	10年	15年	20年
県営補助残	0.25%	—	—	—	—
団体営補助残	0.10%	—	—	—	—
非 補 助	0.10%	—	—	—	—
災 害 復 旧	—	0.10%	0.10%	0.10%	0.10%

▶ 土地改良施設の診断・管理指導実績 平成27年度の診断・管理指導は、次のとおりです。

診断・管理指導土地改良区等数			診断・管理指導施設数							指 導 延日数
土地改良区	市町村	計	頭首工	排水機	揚水機	水路	樋水門	ため池	計	
32地区	29地区	61地区	3箇所	40箇所	21箇所	42箇所	3箇所	5箇所	114箇所	116日

▶ 土地改良事業に関する法律相談

平成28年度の土地改良法律相談予定日は、次のとおりです。

詳細は、計画課または関係支会にお問い合わせください。

相談日 ▶ 平成28年6月6日（月）、9月6日（火）、12月6日（火）、平成29年3月6日（月）

場 所 ▶ 愛知県土地改良会館 **相談員** ▶ 弁護士 大場 民男 **相談依頼者** ▶ 愛知県、市町村、土地改良区（連合）



○みはま奥田土地改良区が、美浜町土地改良区に合併されたため、本会から脱退しました。
(H28.3.23付)

○長久手土地改良区が本会から脱退しました。(H28.3.31付)

*5月1日現在の水土里ネット愛知の会員数は、159会員(市町村54、土地改良区102、土地改良区連合3)です。

水土里ネット鍋田 ー鍋田南部排水機場に記念碑(モニュメント)を設置ー

3月12日、水土里ネット鍋田では、鍋田南部排水機場の建設に伴い、同敷地内に設置された、記念碑(モニュメント)の除幕式が行われた。モニュメントには、服部彰文弥富市長の書により、水土里(みず、つち、さと)の文字が刻まれ、鍋田地域の農業農村を水害から守り、将来に渡って末永く安心安全な農村社会が引き継がれていくことを祈念して設置された。



除幕式



記念碑

入鹿池が「世界かんがい施設遺産」登録記念報告会

2月27日、水土里ネット入鹿用水では、「世界かんがい施設遺産」に登録されたことを受け、新たに設置された記念碑の除幕式が行われた。

その後、犬山国際観光センター・フロイデにおいて、大村秀章愛知県知事のご臨席のもと、登録記念報告会が挙行され、水土里ネット入鹿用水の高木銈一理事長は、あいさつの中で、『先人からの贈り物である入鹿池という貴重な財産を今まで同様に大切に維持管理し、次世代にしっかりとつなげ、「世界かんがい施設遺産」登録を契機に、農業発展はもとより地域振興に一層努力をしていく』との決意を述べられた。



除幕式



大村愛知県知事による祝辞



記念盾



登録証

登録証 和訳

日本国愛知県犬山市の木曾川流域に位置する入鹿池を、当時としては極めて先進的な調査・建設手法である「棚築工法」を用いた、ため池建設における農業者の主導、そして380年以上にわたる地域農業の発展への寄与のため、ICID世界かんがい施設遺産に登録する。

愛知県農林水産部の人事異動に伴い、平成28年度の本会参与に次の方々にご就任いただきました。

(敬称略)

愛知県農林水産部農林基盤局長	山 本 信 介	愛知県海部農林水産事務所長	近 藤 文 男
愛知県農林水産部農林基盤局次長	水 野 康 弘	愛知県知多農林水産事務所長	平 井 進
愛知県農林水産部農林基盤局 農地環境対策監	勝 又 久 幸	愛知県西三河農林水産事務所長	森 本 真 治
愛知県農林水産部農林基盤局 農地計画課長	中 根 俊 樹	愛知県西三河農林水産事務所 幡豆農地整備出張所長	武 田 憲 明
愛知県農林水産部農林基盤局 農地整備課長	平 野 隆 久	愛知県豊田加茂農林水産事務所長	村 瀬 光 延
愛知県尾張農林水産事務所長	宮 田 広 光	愛知県新城設楽農林水産事務所長	近 藤 和 幸
愛知県尾張農林水産事務所 一宮支所長	津 田 新 太	愛知県東三河農林水産事務所長	中 村 直 文

3月31日付

定年退職	坪内正典	定年退職	嶋崎信
定年退職	横井弘忠	定年退職	山田隆信
定年退職	石川和宣	定年退職	森口稔宏
定年退職	桑山豊	退職	本多誠
定年退職	小笠原和彦		

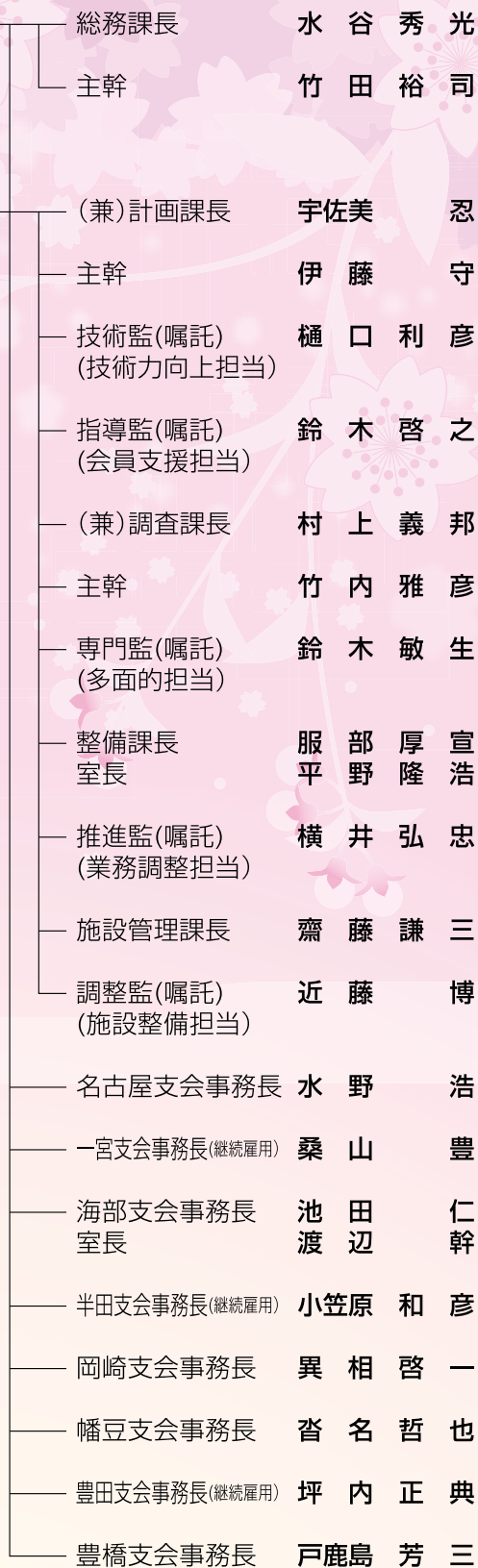
4月1日付

新	氏名	旧
総務部長	加藤吉仁	総務部総務課長
事業部長	竹下伸二	事業部計画課室長
事業部次長(兼)調査課長	村上義邦	事業部調査課長
事業部次長(兼)計画課長	宇佐美忍	事業部計画課長
総務部総務課長	水谷秀光	総務部総務課長補佐
事業部整備課長	服部厚宣	事業部調査課室長
事業部施設管理課長	齋藤謙三	事業部施設管理課長補佐
事業部整備課室長	渡辺幹	事業部整備課主幹
総務部総務課主幹	竹田裕司	事業部整備課長補佐
事業部計画課主幹	伊藤守	豊田支会事務長
事業部調査課主幹	竹内雅彦	事業部調査課長補佐
幡豆支会事務長	杓名哲也	事業部施設管理課長補佐
事業部整備課長補佐	酒井貴志	事業部整備課主任専門員
事業部調査課長補佐	三世達矢	事業部調査課係長
事業部整備課長補佐	塚本成晃	事業部整備課係長
事業部施設管理課長補佐	磯谷亮輔	事業部施設管理課係長
総務部総務課係長	早川晃生	総務部総務課主査
総務部総務課係長	加藤千賀子	総務部総務課主査
事業部計画課係長	大橋則夫	事業部計画課主査
事業部整備課係長	宮崎偉平	事業部整備課主査
事業部整備課技師	吉田伸行	事業部計画課技師
事業部計画課技師(新規採用)	柴田圭吾	—
事業部指導監(嘱託)	鈴木啓之	愛知県新城設楽農林水産事務所建設課長
事業部調整監(嘱託)	横井弘忠	事業部長



みどり 水土里ネット愛知 事務局機構

事務局職員数65名 平成28年4月1日



みどり 水土里ネット愛知



▶ <http://www.aichi-doren.or.jp>
▶ E-mail:midori-net@aichi-doren.or.jp

総務部

● 総務課 052-551-3611 (FAX 052-551-3630)

事業部

- 計画課 052-551-3614・3621 (FAX 052-551-3631)
- 調査課 052-551-3618(3F)・3623(4F) (FAX 052-551-3631(3F)・3632(4F))
- 整備課 052-551-3622・3626 (FAX 052-551-3632)
- 施設管理課 052-551-3637 (FAX 052-551-3634)